

あいちの印刷

11

2021.11
No.600



清洲城（清須市朝日城屋敷）

もくじ

- 巻頭言「もうひとがんばり」 3
- STOP! 過労死
11月は「過労死等防止啓発月間」 4
- 疲労蓄積度自己診断チェックリスト 7
- 愛印工組・10月期理事会
「環境づくりも組合の務め」 8
- 愛知県印刷工業組合
印刷と関連業界「新年互礼会」開催のご案内 9
- 労働災害最新情報
愛知・労働災害発生状況 10
- お知らせ
①「早期経営改善計画策定支援事業」 12
②日印産連:印刷産業環境優良工場表彰 12
- 本の紹介「Change Together」
日本印刷産業連合会「Change Together」 13
- アフターコロナプロジェクト提言 13
- 愛印工組 親睦ゴルフコンペ開催 14
- あいち産業振興機構 設立50周年記念「特別講演会」 14
- 【社名変更】サクラ印刷設立50周年を機に 14
- 編集だより 14

人に 社会に 想いを カタチに

O//O 愛知県印刷工業組合

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フィルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM

「減らす」がつくる、クオリティ

SUPERIA

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル 052(201)8171 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

RMGT 970が
あなたの **SDGs** を
アシスト **Assist**



人に優しい



地球に優しい



経営に優しい



RMGT 970 モデルは、オペレーターフレンドリーなユーザーインターフェースや作業負担を軽減する自動化 / 省力化機能をはじめ、損紙の削減や電力消費量低減によって省資源 / 省エネルギーに配慮した、人に地球に優しい印刷機です。さらに菊全判ジャストサイズによるコストメリットはもちろん、生産性や印刷物の付加価値を高める各種オプション機能も充実した、経営にも優しい印刷機です。

RMGT 970 モデルは、SDGs に取り組み、サステナブルな成長を目指すあなたの会社を強力にアシストします。

RMGT リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

SCシリーズ断裁機 登場。

効率と安全性が更に進化。ナイフとバックゲージの速度が向上し、クランプ上昇安全機能を搭載。AIとの連携(オプション)も可能です。※eRCシリーズ断裁機との比較。写真はオプション仕様。

SC 100Z 115Z 137Z
SERIES SCシリーズ断裁機



最大断裁幅 1030mm
SC-100Z



最大断裁幅 1370mm
SC-137Z



最大断裁幅 1168mm
SC-115Z

Safety Speedy Smart



CIP4 対応
(オプション)

ITOTEC
イトテック株式会社

製品や機能の詳細など、お気軽にお問い合わせください。

<https://www.itotec.co.jp>

e-mail info@itotec.co.jp

本社 〒484-0912 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495

[支店、営業所、サービスセンター] 東京・大阪・四国・福岡・札幌・新潟・仙台

巻頭言

「もうひとがんばり」

組織・共済委員長 松本 高武

ずいぶん長い間、コロナに振り回されている感覚がありますが、クルーズ船の集団感染が取り上げられ、コロナに関する報道がされ始めたのは、まだ去年のこと。それから1年足らずで日々の生活や、仕事の仕方は大きく変わりました。最も顕著なのは、やはり移動制限、外出自粛によって「リモート」が普及したことでしょうか。愛印工組でもセミナーや理事会がオンラインで開催されるようになり、すっかり定着したように思います。リモートは例え、地球の裏側の相手でも、その場で瞬時に打ち合わせが行えるので本当に便利なツールです。これにより時間や距離は関係なくなり、劇的に世界が広がったように感じていましたが、私の場合、相手がいくら遠方であろうと、それは通常、自分が知っている範囲の人であり、その意味では狭い範囲に留まったままでした。その一方で、名古屋にいながら博多の企業に新規商談しているケースも耳にしますので、要は使用する側の姿勢次第ですね。そうは言っても、上手に使いこなせる人ばかりではなく、新入生や新入社員を中心に、リモートばかりで、リアルな人と人とのコミュニケーションがないために鬱になったり、辞めてしまう事象が多く起きているようです。コロナによる閉塞感が漂う中、新たな環境

下、人との接点が短時間の画面の向こうにいる人との会話だけでは、そうになってしまうのも至極当然のようにも思います。リモートで情報は共有できても、交流を図るという点では、なかなか難しいと言えます。それを解消する試みの1つがZOOM飲み会でしょうが、やらないよりはやった方がいいな感じでしょうか。

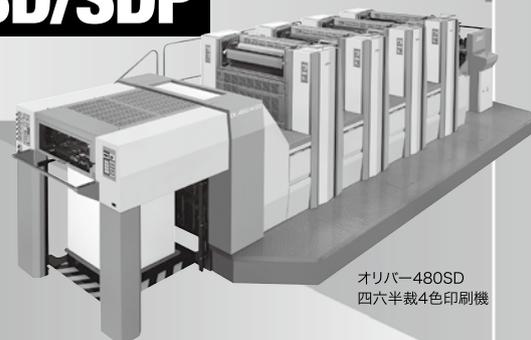
各委員会、リモートを活用し、それぞれ趣向を凝らしたセミナーを開催していただきましたが、そのメリットを活かし、これまで参加が叶わなかった遠方の方にも有益な情報をお届けできたと思います。一方、組織・共済事業においては、コロナ禍にあって、多くの事業が中止となり、活動らしいことは何も出来てきませんでした。緊急事態宣言も明け、人の動きも活発化してきています。それに伴い経済も回復するものと大いに期待を寄せていますが、各支部活動を中心とした組合員同士の交流を活発に行うことで、これまで蓄えてきた知識がより深まり、智恵として活用いただけるものになると思います。まだまだ先の見通しが利かず、不安になりますが、そろそろ出口が見えてきた感もあります。お互い支え合って業績も気持ちもV字回復となるよう、踏ん張りましょう。

四六半裁

OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した
最新テクノロジーを随所に採用し、
更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD
四六半裁4色印刷機

大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、
お客様の満足をお約束します

Sakurai

株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146



ISO 9001:2015 認証取得
生産技術本部

■STOP! 過労死

11月は「過労死等防止啓発月間」

労働時間の適正な把握と健康管理体制の整備

11月は「過労死等防止啓発月間」になる。この運動は、平成26年11月に施行された「過労死等防止対策推進法」において、毎年11月は「過労死等防止啓発月間」と定め実施している取り組みになる。厚生労働省では、この啓発月間に併せ、過労死などの一つの要因ともなっている長時間労働の削減とともに、過重労働解消に向けた集中的な周知・啓発の取り組み「過重労働解消キャンペーン」を併せ実施する。実施期間は、令和3年11月1日から11月30日までの1か月間。

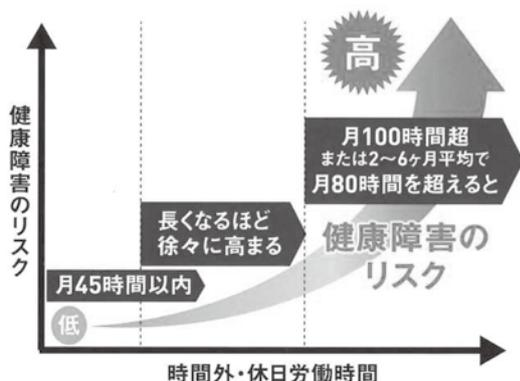
愛知労働局においても、長時間労働削減の取り組みを推進し、その周知・啓蒙に努めている。

■労働時間の現状

厚生労働省では、労働時間の現状について、「週の労働時間が60時間以上の労働者の割合は近年低下傾向であるものの、1割弱で推移しており、いまだ長時間労働の実態が見られる。また、脳・心臓疾患に関わる労災支給決定件数についても、依然として高い水準で推移するなど、過重労働による健康障害も多い状況にあるほか、割増賃金の不払いに関わる労働基準法違反も後を絶たない」と現状を報告。

さらに、過重労働と健康障害の関連性についても、「長時間にわたる過重な労働は疲労の蓄積をもたらす最も重要な要因である。具体的には、時間外・休日労働が月45時間を超えて長くなるほど、業務と脳・心臓疾患の発症との関連性が強まる」と警鐘を鳴らす。

この過重労働による健康障害などを防止する措置として挙げられているのが、「時間外・休日労働時間の削減」、「年次有給休暇の取得促進」、「労働者の健康管理」である。



上の図は、労災補償に係る脳・心臓疾患の労災認定基準の考え方の基礎となった医学的検討結果を踏まえたものです。



「STOP! 過労死」の小冊子

■過重労働による健康障害の防止

(1) 時間外・休日労働時間などの削減

労働基準法が改正され、法律上、時間外労働の上限は原則として月45時間・年360時間となり、臨時的な特別な事業がなければこれを超えることはできない。臨時的な特別な事情があって労使が合意する場合（特別条項）でも、法律に定める上限を守らなければならない。

時間外労働は本来臨時的な場合に行なわれるものであることを踏まえ、36協定（時間外労働・休日労働に関する協定）の締結にあたっては、労働者の代表（労働者の過半数で組織する労働組合または労働者の過半数を代表する者）とともに、その内容が指針「労働基準法第36条第1項の協定で定める労働時間の延長及び休日労働について留意すべき事項に関する指針」に適合したものとなるようにしなくてはならない。

(2) 年次有給休暇の取得促進

労働基準法が改正され、年5日の年次有給休暇（以下「年休」という）を確実に取得することが必要になっているが、これ

は最低基準である。労働者に付与された年休は、本来すべて取得されるべきものであり、年休を取得しやすい職場環境づくり、年休の計画的付与制度の活用などにより年休の取得促進を図る必要がある。

(3)労働者の健康管理に関わる措置の徹底

健康管理に関わる措置には次のことが呼び掛けられている。

○健康管理体制を整備するとともに健康診断の実施。

○長時間にわたる時間外・休日労働を行なった労働者に対する面接指導などを実施する。

○労働安全衛生法が改正され、面接指導の対象が「時間外・休日労働時間が1か月当たり80時間を超え、かつ、疲労の蓄積が認められる者」に拡大。

(4)賃金不払い残業の解消

賃金不払い残業を解消する対策として挙げられているのが、「①職場風土の改革、②適正に労働時間の管理を行なうためのシステムの整備、③労働時間を適正に把握するための責任体制を明確化しチェック体制を整備する」などである。

過重労働による健康障害を防止するには、過重労働解消キャンペーン月間のみならず、「過重労働ゼロ」を念頭に、常日頃から心掛けることを忘れてはならない。

■過重労働解消キャンペーン

過重労働解消キャンペーン期間中の主な取り組み事項。

①労使の主体的な取り組みを促進

使用者団体や労働組合に対し、長時間労働削減に向けた取り組みの周知・啓発などの実施について協力要請を行なう。

②都道府県労働局長による企業への職場訪問

長時間労働削減に向け積極的な取り組みを行なっている「ベストプラクティス企業」を訪問し、取り組み事例についてホームページなどを通じ地域に紹介。

③過重労働が行なわれている事業場へ重点監督を実施

【監督の対象とする事業場】：長時間にわたる過重な労働による過労死等に関わる労災請求が行なわれた事業所／離職率が極端に高いなど若者の「使い捨て」が疑われる企業。

【重点的に確認する事項】：時間外・休日労働が36協定の範囲内であるか確認し、法違反が認められた場合は是正指導／

過重労働解消のためのセミナー

企業における自主的な過重労働防止対策を推進することを目的として、全国でオンラインまたは会場開催で「過重労働解消のためのセミナー」を開催(無料)。

【名古屋会場開催セミナー】

テーマ：「多角的視点で考える働き方改革」

過重労働に関する最新の裁判例に触れつつ、労働法令だけではなく、経済法(独占禁止法、下請法)などの視点からも働き方改革を解説。また、専門家の観点から会社内の意識改革、取引先との契約と過重労働の関係、DXと働き方改革の最新動向も紹介。

日時：12月10日(金) 13:30～16:00

会場：ウイंकあいち

講師：佐藤大和氏(レイ法律事務所代表弁護士)

参加：無料

●専用Webサイト：<https://kajyu-kaisyuu-lec.com>

賃金不払い残業が行なわれていないか確認し、法違反が認められた場合は是正指導／長時間労働に対しては、医師による面接指導など、健康確保措置が確実に講じられるよう指導。

【書類送検】：重大・悪質な違反が確認された場合は送検し公表する。

④過重労働解消相談ダイヤル

過重労働解消キャンペーン中に労働相談や情報提供などの企画があるが日時の関係でここでは省略。ただ、最寄りの都道府県労働局・労働基準監督署において、「労働条件相談ほっとライン」が設けられており相談ができる。

○労働条件相談ホットライン(委託事業)

0120-811-610(フリーダイヤル)、相談受付時間：月～金 17:00～22:00、土日・祝日9:00～21:00

<https://www.check-roudou.mhlw.go.jp/lp/hotline/>

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

STOP! 過労死

過労死をゼロにし、健康で充実して 働き続けることのできる社会へ

「過労死等防止啓発月間」に併せ、冊子「STOP! 過労死」が制作され、過労死ゼロへの情報発信を積極的に進めている。冊子には、過労死、長時間労働、健康障害、ワーク・ライフ・バランス、メンタルヘルス、テレワークなど、事業主の取り組み、労働者の取り組みなどが解説されている。

過労死については、「業務における過重な負担による脳・心臓疾患や業務における強い心理的負担による精神障害を原因とする死亡やこれらの疾患のこと」と定義。過労死を作る原因の一つが長時間労働であり、「長時間労働を削減し、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を図るとともに、労働者の健康管理に関わる措置を徹底し、良好な職場環境(職場風土を含む)を形成の上、労働者の心理的負担を軽減していくことは急務となっている」と過労死防止は喫緊の課題としている。

さらに、過労死の防止のためには、「単に法令を遵守するだけでなく、仕事にやりがい、充実感を得ながら責任を果たすためには、適切な労働時間で効率的に働き、しっかり休暇を取得できる職場環境・業務体制の構築が不可欠」と指摘し、事業主には、「ワーク・ライフ・バランスの取れた働き方ができ

る職場環境づくりの推進」、「計画的な年次有給休暇の取得に取り組む」などに触れている。

また、労働者が過労死などの危険を感じた場合に備え、その取り組むべき対策について、「現在、国や民間団体により多くの相談窓口が設置されている。事業主はこうした窓口の周知に協力し、職場においては、労使双方が過労死等の防止のための対策の重要性を認識し、労働者が過重労働や心理的負荷による自らの身体面、精神面の不調に気付くことができるようにしていくとともに、上司、同僚も労働者の不調の兆候に気付く、産業保健スタッフなどに繋ぐことができるようにしていくことが重要である」としている。

さらに職場以外においても、「家族・友人なども過労死等の防止のための対策の重要性を認識し、過重労働による労働者の不調に気付く、相談に行くことを勧めるなど、適切に対処することが必要。労働者も自身の不調に気が付いたら、ためらわずに医師などの専門家に相談することを心掛ける」と注意を喚起する。

メンタルヘルスケアについても触れ、「事業主は、メンタルヘルス対策を積極的に推進し、労働者はストレスチェックにより、自身のストレスの状況に気付くセルフケアに努める」と、重要性についても述べている。そして、労働者の仕事による疲労蓄積を自覚症状と勤務状況から判断する「疲労蓄積度自己診断チェックリスト」の活用を勧めている。

※次ページに「疲労蓄積度自己診断チェックリスト」を掲載。冊子など資料は、<https://www.mhlw.go.jp>で検索。

11月は2つの推進月間

STOP! しわ寄せ

「しわ寄せ防止キャンペーン月間」

大企業と下請中小事業者は共存共栄。適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更などで「しわ寄せ」を生じさせている場合がある。そこで「STOP! しわ寄せ」を旗印に、11月を「しわ寄せ防止キャンペーン月間」と制定。他の事業主との取引を行なうにあたり次の点を促している。

①週末発注・週初納入、終業後発注・翌朝納入などの短納期発注を抑制し、納期の適正化を図る。②受注内容の頻繁な変更を抑制する。③発注の平準化、発注内容の明確化、その他の発注方法の改善を図る。

下請取引の普及と啓発

「下請取引適正化推進月間」

下請取引の適正化について、11月を「下請取引適正化推進月間」とし、下請法の普及・啓発に関わる取り組みを集中的に行なっている。また、最低賃金の引上げなどに伴う不当なしわ寄せ防止に向けた「中小事業者等取引公正化推進アクションプラン」を公表しており、併せて周知を図っていく。

○下請取引適正化推進月間キャンペーン標語

「トラブルの未然防止に 発注書面」

○不当なしわ寄せに関する下請相談窓口

フリーダイヤル0120-060-110(受付時間10:00～17:00、土曜祝日・年末年始を除く)



heart 人から人へ心を伝える ハート紙製品

グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社
URL: www.heart-group.co.jp

10530027104 FSC® C016886 ISO 14001 ハート製紙(株) 取得 EMS 530632 FMI 73877

疲労蓄積度

自己診断

チェックリスト

このチェックリストは、労働者の仕事による疲労蓄積を、自覚症状と勤務の状況から判定するもの。チェックリストを活用して、仕事による疲労蓄積度を把握し改善に役立てていただきたい。

①最近1か月の自覚症状について、各質問に対し最も当てはまる項目に✓を付ける

1. イライラする	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
2. 不安だ	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
3. 落ち着かない	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
4. ゆうつだ	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
5. よく眠れない	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
6. 体の調子が悪い	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
7. 物事に集中できない	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
8. することに間違いが多い	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
9. 仕事中、強い眠気に襲われる	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
10. やる気が出ない	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
11. へとへとだ(運動後を除く)	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
12. 朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)
13. 以前とくらべて、疲れやすい	<input type="checkbox"/> ほとんどない (0)	<input type="checkbox"/> 時々ある (1)	<input type="checkbox"/> よくある (3)

【自覚症状の評価】 各々の答えの()内の数字を全て加算してください。 合計 点

I 0~4点 II 5~10点 III 11~20点 IV 21点以上

②最近1か月の勤務の状況について、各質問に対し最も当てはまる項目に✓を付ける

※1: 深夜勤務の頻度や時間数などから総合的に判断する。深夜勤務は、深夜時間帯(午後10時~午前5時)の一部または全部を含む勤務をいう。

※2: 肉体的作業や寒冷・断熱作業などの身体的な面での負担

1. 1か月の時間外労働	<input type="checkbox"/> ない又は適当(0)	<input type="checkbox"/> 多い(1)	<input type="checkbox"/> 非常に多い(3)
2. 不規則な勤務(予定の変更、突然の仕事)	<input type="checkbox"/> 少ない(0)	<input type="checkbox"/> 多い(1)	
3. 出張に伴う負担(頻度・拘束時間・時差など)	<input type="checkbox"/> ない又は小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	
4. 深夜勤務に伴う負担(※1)	<input type="checkbox"/> ない又は小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	<input type="checkbox"/> 非常に大きい(3)
5. 休憩・仮眠の時間数及び施設	<input type="checkbox"/> 適切である(0)	<input type="checkbox"/> 不適切である(1)	
6. 仕事についての精神的負担	<input type="checkbox"/> 小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	<input type="checkbox"/> 非常に大きい(3)
7. 仕事についての身体的負担(※2)	<input type="checkbox"/> 小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	<input type="checkbox"/> 非常に大きい(3)

【勤務の状況の評価】 各々の答えの()内の数字を全て加算してください。 合計 点

A 0点 B 1~2点 C 3~5点 D 6点以上

総合判定 仕事による負担度点数表

①、②の結果を次の表を用い、自覚症状、勤務の状況の評価から仕事による負担度の点数(0~7)を求める

		勤務の状況				判定	仕事による負担度
		A	B	C	D		
自覚症状	I	0	0	2	4	判定	0~1
	II	0	1	3	5		2~3
	III	0	2	4	6		4~5
	IV	1	3	5	7		6~7

あなたの仕事による負担度の点数は 点(0~7)

■疲労蓄積予防のための対策

本チェックリストでは、健康障害防止の視点からこれまでの医学研究の結果などに基づいて、仕事による負担度が判定できます。負担度の点数が2~7の人は、疲労が蓄積されている可能性があり、チェックリスト2に掲載されている勤務の状況の項目(点数が1または3である項目)の改善が必要です。個人の裁量で改善可能な項目については、自分でそれらの項目の改善を行ない、個人の裁量で不可能な項目は、上司や産業医に相談し勤務の状況を改善するように努力してください。

なお、仕事以外のライフスタイルに原因があって自覚症状が多い場合も見受けられるので、睡眠や休養などを見直すことも大切。疲労を蓄積させないためには、負担を減らし、一方で睡眠・休養をしっかり取る必要があります。

「環境づくりも組合の務め」

(鳥原理事長)

新年互礼会:令和4年1月12日

名古屋東急ホテルで開催

愛知県印刷工業組合(愛印工組、鳥原久資理事長)の令和3年度10月期理事会が、10月13日15時より、メディアージュ愛知3階会議室で、本人出席とZoom出席のハイブリッド方式で開催された。理事会では、理事(支部長)候補者の選出、各委員会事業報告、支部活動報告が行なわれた。出席者は、本人出席12名、Zoom出席13名の25名。司会進行は河原善高専務理事が行なった。

理事会の冒頭、鳥原理事長が次のように挨拶。

「先月、経営革新委員会主催による経営者・経営幹部向けのオンラインセミナーが行なわれた。講師には経営支援センターの国吉弘氏を招き、コロナ禍で売り上げが落ちたのをどのように立て直すのか、社員を鼓舞させるためには何をするか、といった内容の話を伺った。その中で、今だからこそアイデアを出して次の事業を決め、社長自ら行動することが必要という強いメッセージが伝わってきた。また来月には、教育委員会主催による営業社員向けセミナーも予定されている。

組合では、コロナ禍で集合研修や情報交換が余りできていない。一方、全印工連では手厚い情報を発信している。ぜひ活用して事業活動に役立てていただきたい。

稼ぐ環境が変わるのであれば、仕事を自分たちで作り上げて、新しい販路を作っていくのが経営者の務めであり、またその環境づくりをするのが、組合の務めだと思っている。5年先、10年先に未来を作れるように、我々は企画していくので参加していただきたい。

次いで、各委員会事業報告が行なわれた。

三役直轄事業の第5回ゴルフコンペを木村吉伸副理事長が、10月20日にセントクリークゴルフクラブで開催予定と報告。第12回ポスターグランプリの作品展、入賞者表彰式に



ハイブリッドで行なわれた10月期理事会と挨拶をする鳥原理事長

ついては田中賢二副理事長が、作品展は11月2日～7日の6日間愛知県美術館8階ギャラリー、入賞者表彰式は11月3日に愛知芸術文化センターアートスペースAで開催すると報告。

CSR・ブランディング委員会事業は荒川社一委員長が、実施済みのJPPS講習会、環境推進登録制度講習会と実施予定の中小企業経営者と学生の交流会について、経営革新委員会事業は箕浦靖夫委員長が、9月29日に開催した経営セミナーについて、教育委員会事業を加藤義章委員長が、実施済みのDTPスキルアップセミナー、技能検定オフセット印刷作業学料試験対策学習会、そして11月26日開催の営業スキルアップセミナーについて報告した。

労務・新人教育委員会事業では、西森重文委員長が実施済みの断裁機取扱者特別教育について、組織・共済委員会事業では、松本高武委員長が令和4年度新年互礼会について、1月12日、名古屋東急ホテルで開催。ただし、新型コロナウイルス感染症予防対策のためソーシャルディスタンスを確保した設営を行なうため参加人数の制限(組合員・賛助会員1社2名以内、その他1社1名)と、講演会は行なわない旨の報告がされた。(新年互礼会の開催内容は別項で紹介)

青年部/名古屋而立会事業については、伊藤亮仁理事が11月18日の愛印工と而立会の共催セミナー「事業イノベーション」について報告した。ZOOM配信セミナーで、定員300名が見込まれている。

その後、河原専務理事から9月10日に書面で行なわれた次期(令和4・5年度)役員推薦会議の件について、「理事(支部長)

**240線から340線、FMスクリーンの
高画質高精細印刷を標準稼働中!!
価格は175線と同額**

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代) ☎
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料



株式会社 **盛功社**

〒461-0014 名古屋市中区榑木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
<http://seikosha-net.jp/>

候補者の選出]方法を具体的に説明、「各支部から選出された理事(支部長を含む)候補者は令和4年度通常総会において推薦され、承認を経て就任」と報告がされた。

次いで、支部活動報告に移った。

報告者は、東北支部・太田善久支部長、西支部・加藤朗支部長、中村支部・北川毅支部長、中支部・岡戸裕明支部長、名南支部・堀裕史支部長、東南支部・江端茂義支部長、知多支部・久野彰彦支部長、西尾張支部・森俊一郎支部長、東尾張支部・高橋伸幸支部長、西三河支部・杉谷芳紀支部長、東三河支部・岩瀬清副理事長が行なった。

その後、出席者から近況の報告が行なわれた後、理事会は終了した。

■全印工連:令和3年度表彰 ～組合功労者～

全日本印刷工業組合連合会(全印工連)では、組合事業の推進ならびに組織の強化に努め、その発展に尽力した人(役員歴10年以上)に組合功労者顕彰、また、同一事業所に引き続き30年以上勤務し、印刷従業員として勤労精励し、功績顕著にして、他の模範となる人に優良従業員表彰を行なっている。この程、令和3年度受賞者が決定し公表されたのでお知らせする。

愛印工組からは以下の各氏が表彰された。なお、「2020全日本印刷文化典長野大会」が新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し開催中止となったため、表彰式は行なわれない。

【令和3年度組合功労者(役員10年以上)】敬称略

○副理事長:松岡祐司(㈱アサプリホールディングス代表取締役社長)在任年数11年

○副理事長:岩瀬清(豊橋合同印刷㈱代表取締役社長)在任年数11年

○理事:森俊一郎(モリ印刷㈱会長)在任年数11年

○前理事:山田慎二(㈱二和印刷紙業常務取締役)在任年数10年

○前理事:岡田吉生(ブラザー印刷㈱取締役会長)在任年数10年

愛知県印刷工業組合

印刷と関連業界「新年互礼会」開催のご案内

愛知県印刷工業組合では、令和4年新春印刷と関連業界「新年互礼会」を下記のとおり開催いたします。なお、今回は新型コロナウイルス感染予防対策のためソーシャルディスタンスを確保した設営をいたしますので、恐縮ですが各社参加人数を制限させていただきます。ご理解のほどよろしくお願いたします。

開催日時:令和4年1月12日(水)17時開会

会場:名古屋東急ホテル3階「ヴェルサイユの間」

参加会費:1人20,000円(愛知県印刷工業組合員及び賛助会員1人15,000円)

参加人数:愛知県印刷工業組合員及び賛助会員:1社2名以内、上記以外の団体及び会社:1社1名

申込期日:12月15日(水)

※お願い:当日は、受付にて検温させていただきます。37.5度以上の方にはご参加のご辞退をお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染の拡大、緊急事態宣言の発令などの状況によっては中止する場合もございます。ご理解、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

■日印産連:グリーンプリンティング(GP)認定

新規9工場と資機材15製品

日本印刷産業連合会は、9月30日開催の第64回グリーンプリンティング(GP)認定委員会において新規9工場、更新33工場合わせて計42工場を認定。この結果、10月現在のGP認定工場の事業所数は全433事業所となった。また、同認定委員会においてGP資機材の認定を行ない、5社15製品(エッチ液2製品、プレート10製品、現像機1製品、ドライトナー型デジタル印刷機2製品)を認定した。これで認定登録製品は739製品となった。

■全印工連:CSR認定制度・新規認定

ワンスター3社、ツースター2社

全日本印刷工業組合連合会は、9月24日開催の全印工連CSR認定委員会において、ワンスター認定企業20社(新規3社/更新17社)、ツースター認定企業4社(新規2社/更新1社)、スリースター認定企業1社(更新)を認定した。これによりCSR認定企業は125社となった。

創造を超えるデザイン、
心に残る印刷。

デザイン~印刷まで
トータルサポート

お気軽にお問合せ下さい。

***** カラー印刷全般 *****

株式会社 プロスペック

〒453-0855
名古屋市中村区烏森町6丁目108番地
TEL(052)482-3117(代表)
FAX(052)482-3118

info@ps-prospec.co.jp http://www.ps-prospec.co.jp/

「紙の匠」
meikami

メイカミ

〒461-0018名古屋市長区主税町4-83
名古屋紙商事株式会社
TEL:052-931-2221
FAX:052-932-1418

愛知・労働災害発生状況

- 愛知県内における死傷者数7,461人／死亡者数50人
- 60歳以上の高年齢労働者の死傷者数は増加傾向

愛知労働局は、令和2年「愛知の労働災害発生状況」をまとめ公表した。それによると、死傷者数は7,461人となり、対前年より475人増加した。愛知県内における労働災害による死傷者数は、平成30年までの増加傾向から令和元年には減少に転じたが、令和2年度には再度増加し、近年最多であった平成30年の水準を上回った。死傷者数の多い4業種（製造業、建設業、陸上貨物、商業）の発生状況を見ても。また、別項に全国の労働災害発生状況を示した。

■死傷者数の発生状況

令和2年の愛知県内における死傷者数（休業4日以上）は7,461人で、対前年比475人（6.8%）増加した。

○製造業1,889人、対前年比6人（0.3%）減少。最も多い事故の型は「はさまれ・巻き込まれ」で499人、対前年比9人（1.8%）増加。

○建設業723人、対前年比78人（12.1%）増加。最も多い事故の型は「墜落・転落」で194人、対前年比15人減少。

○陸上貨物運送事業1,078人、対前年比22人（2.1%）増加。最も多い事故の型は「墜落・転落」で299人、対前年比8人（2.6%）減少。

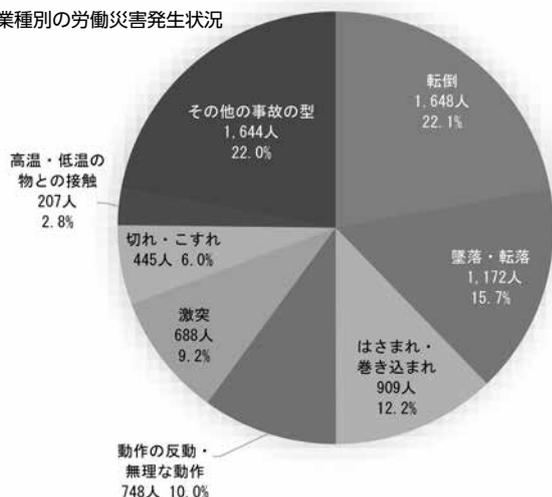
○商業1,145人、対前年比97人（9.3%）増加。最も多い事故の型は「転倒」で352人、対前年比35人（11.0%）増加。

■死傷災害の特徴

〔業種別の発生状況〕

製造業が1,889人と最も多く、死傷者数全体の25.3%を占

業種別の労働災害発生状況



めている。次いで、商業が1,145人（15.3%）、陸上貨物運送事業が1,078人（14.4%）、保健衛生業が847人（11.4%）の順になっている。

〔事故の型別の発生状況〕

全産業における事故の型別の発生状況を見ると、「転倒」が1,648人（21.1%）、「墜落・転落」が1,172人（15.7%）、「はさまれ・巻き込まれ」が909人（12.2%）と3つの型で50.0%を占めている。特に、第三次産業（商業・保健衛生業・接客娯楽業）においては「転倒」が740人（30.3%）と全業種より8.2%高くなっている。

〔年齢別の発生状況〕

50歳代が1,864人（25.0%）、60歳以上が1,861人（24.9%）であり、50歳以上で約半数（49.9%）を占めている。

〔経験年数別の発生状況〕

1年未満が1,110人（14.9%）、一年以上5年未満が2,942人（39.5%）であり、経験年数5年未満の発生率が54.4%を占めている。

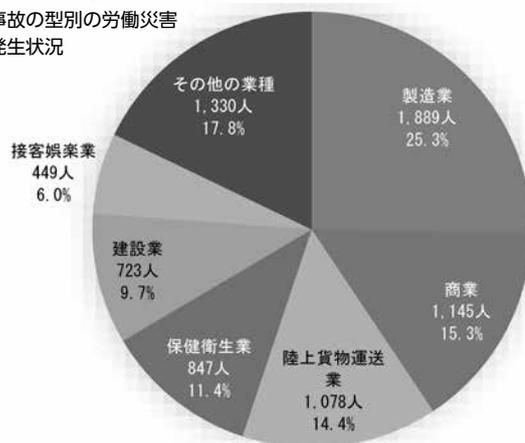
■死亡災害の発生状況

令和2年の愛知県内における死亡災害の発生件数は50人、対前年比5人（11.1%）増加。近年最多であった平成26年（61人）以来の50人以上の水準となった。

○製造業11人、対前年比2人（22.2%）増加。最も多い事故の型は「はさまれ・巻き込まれ」で3人（25.0%）。

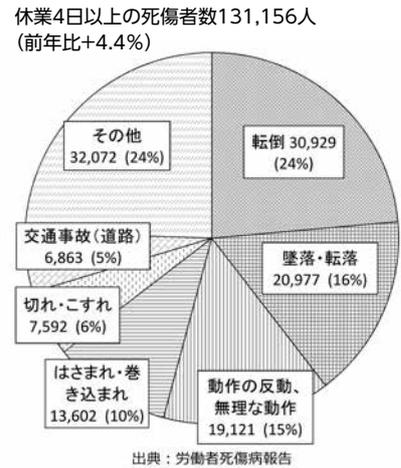
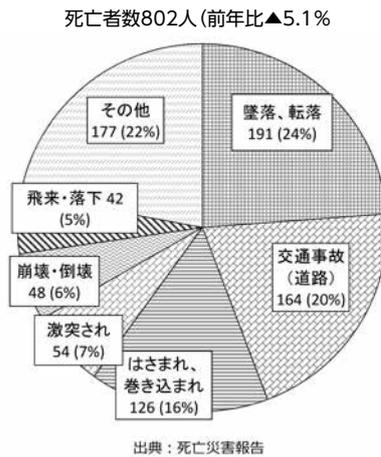
○建設業13人、対前年比3人（18.8%）減少。最も多い事故の型は「破壊・倒壊」および「はさまれ・巻き込まれ」でそれぞれ

事故の型別の労働災害発生状況



全国・労働災害発生状況 死亡者数は3年連続過去最少、 休業4日以上の死傷者数増加

厚生労働省では、令和2年の労働災害発生状況を取りまとめ公表した。それによると、令和2年1月から12月までの労働災害による死亡者数は802人（前年比43人、5.1%減）で3年連続過去最少となった。一方、休業4日以上の死傷者数は131,156人（前年比5,545人、4.4%増）と、平成14年以降で最多となった。



3人(23.1%)。

○陸上貨物運送事業7人、対前年比2人(40.0%)増加。最も多い事故の型は「墜落・転落」で4人(57.1%)。

○商業3人、対前年比4人(57.1%)減少。最も多い事故の型は「墜落・転落」で2人(66.7%)。

【事故の型別の発生状況】

令和2年の死亡災害を事故の型別でみると、「墜落・転落」11人、「はさまれ・巻き込まれ」9人、「交通事故」6人、「崩壊・倒壊」5人であった。

【年齢別に発生状況】

令和2年の死亡災害を被災者の年齢別でみると、20歳代未満0人、20歳代で2人、30歳代で11人、40歳代で13人、50歳代で10人、60歳代で5人、70歳代以上で9人発生している。50歳以上の中高年齢労働者で48.0%、60歳以上の高年齢労働者で28.0%を占めている。

【経験年数別の発生状況】

令和2年の死亡災害を被災者の経験年数別にみると、1年未満が2人、1年以上5年未満が13人、5年以上10年未満が6人、10年以上15年未満が3人、15年以上20年未満が8人、20年以上が18人であった。経験年数5年未満が30.0%、20年以上が36.0%を占めている。

60歳以上における労働災害発生状況

令和2年の60歳以上の高年齢労働者の死傷者数（休業4日以上）は1,861人となっており、全体の24.9%を占めている。平成23年の1,420人と比べて441人（31.1%）増加した。令和2年の全体の死傷者数についても平成23年の6,572人と比べて889人増加していることから、60歳以上の高年齢者の死傷者数の増加が、全体の死傷者数の増加の一つの要因となっている。また、年齢別休業期間は、年齢が上がるとともに、休業期間が長くなる傾向が見られ、60歳以上の高年齢労働者においては、休業1月以上の割合は60.1%となった。

外国人労働者の労働災害発生状況

令和2年の外国人労働者の死傷者数（休業4日以上）は581人となっており、平成23年と比べ、355人（157.1%）増加した。特に、建設業において著しい増加傾向にある。また、労働災害による死傷者数（休業4日以上）のうち外国人労働者が占める割合は、令和2年では全体の7.8%を占めている。製造業では16.5%を占めており、平成23年と比べると8.4%増加した。

令和2年における国籍別発生状況は、ブラジル157人（27.0%）、ベトナム113人（19.4%）、フィリピン86人（14.8%）、中国77人（13.3%）、ペルー30人（5.2%）であった。これらの上位5か国で79.7%を占めている。

『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

印刷情報管理システム



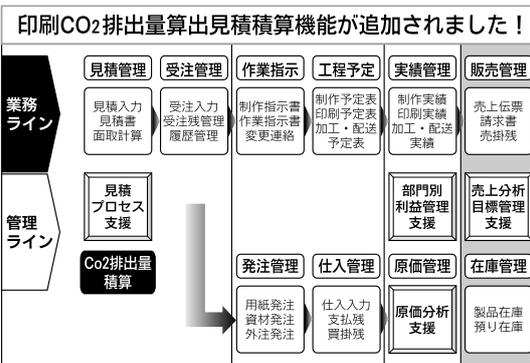
P-MAN Business e-Brain
Print Manager

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工/配送予定
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで
生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』

『今こそ!!情報の見える化(MIS)』



株式会社
モトヤ

〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 TEL. 06-6261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 TEL. 03-3523-8711

お知らせ①

「早期経営改善計画策定支援事業」 (通称:ポストコロナ持続的発展計画事業)

経営改善計画策定費用の3分の2を補助

中小企業庁では、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの中小企業者が売上げの減少や借り入れの増大に直面している。こうした中小企業者の多くが資金繰り計画など作成していないため、将来の見通しが立てられないのが現状である。こうした現状を鑑みこの事業では、中小企業者が基本的な内容の経営改善(早期経営改善計画の策定)に取り組むことによって、資金繰りの管理や採算管理が行なえるように支援するのが、「早期経営改善計画策定支援事業(通称:ポストコロナ持続的発展計画事業)」になる。

■事業の概要

資金繰りの管理や自社の経営状況の把握などの基本的な経営改善に取り組む中小企業者が、国が認定した税理士などの専門家の支援を受けて資金繰り計画やビジネスモデル俯瞰図といった内容の経営改善計画を策定する際、その費用の3分の2(上限20万円)を補助することで、中小企業者の早期の経営改善を促す支援事業になる。

対象事業者として、「①コロナの影響で資金繰りが不安定、②売上げが減少し先行きが分からない、③自社の今後の取り組み事項を整理したい、④まずは1度お試しの計画を作りたい」などに契めている。

また、この事業でできることとして、「①過去の資金繰り状況を分析し、今後の資金計画が策定できる、②自社の経営課題を把握し、具体的な行動計画が作成できる、③計画策定から1年後に、専門家によるフォローアップを受け、計画の進捗を確認できる」などを挙げている。

今回、質問事項に数値を入力するだけで、簡単に資金予定表を作成することができるツールを新設している。

【問い合わせ先】

〇〇県 検索

お知らせ②

日産連:印刷産業環境優良工場表彰 第1次審査受付開始

日本印刷産業連合会及び関連10団体主催による第20回印刷産業環境優良工場表彰の応募要領が発表された。

①応募資格:日本印刷産業連合会の会員団体傘下企業の工場。第2次審査への応募は1企業につき1工場に限る。工場稼働後3年以上経過していること(2021年12月1日現在)。最近5カ年以内に環境法令等に基づき操業停止等の行政による処分を受けていないこと。

②応募の手続き:応募する工場は第1次審査用応募票を1通提出すること。ただし過去に当環境表彰を受賞した工場は第1次審査を免除する。第1次審査を通過した工場が第2次審査用応募書類を提出することができる(該当工場には当連合会から12月中旬に通知)。応募工場従業員数29人以下(かつ企業全体従業員数49人以下)の事業所は、小規模事業所部門に応募できる。

※応募書類は、<https://www.jfpi.or.jp>からダウンロード。

③応募期間:第1次審査2021年10月12日(火)~2021年11月30日(火)。第2次審査2021年12月17日(金)~2022年2月28日(月)。

④表彰の種類:経済産業大臣賞(申請中)/経済産業省商務情報政策局長賞(申請中)/日本印刷産業連合会会長賞/日本印刷産業連合会奨励賞

※上記以外に表彰に値する工場(継続性、業界貢献等)には特別賞を授与(局長賞、会長賞、奨励賞は部門別に審査)。

⑤審査方法及び審査基準:書類審査及び現地審査(必要に応じ)/審査基準は下記参照。

⑥表彰式:日時2022年9月14日、会場ホテルニューオータニ。※「2022年印刷の月・記念式典」にて表彰(予定)

【問合せ先】

一般社団法人日本印刷産業連合会(環境表彰担当)

〒104-0041東京都中央区新富1-16-8 TEL03-3553-6051 FAX03-3553-6079



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

お客様の可能性を引き出す印刷現場での働き方改革をご提案します。

専任者不要	「スマートに働く」 スキルレスオペレーション
作業の効率化	「無駄のない」 シンプルな印刷プロセス
受注体制の拡充	「アイデアの具現化」 高品質を生むテクノロジー

AccurioPress C4080/C4070

※写真はC4080にオプションを装着したものです。

共に印刷の未来を創る
つながるプリントラボ

コニカミルタ ジャパン株式会社
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業4部
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-9-15
三井住友海上しらかわビル11F TEL.052-229-4624

<https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab>



■本の紹介「Change Together」

日本印刷産業連合会 「Change Together」

感動と夢を与える新しい産業へ、共に進化しよう

一般社団法人日本印刷産業連合会（日印産連、藤森康彰会長）では、今年3月に立ち上げたアフターコロナプロジェクト（浅野健座長）の活用内容をまとめた冊子「Change Together（感動と夢を与える新しい産業へ、共に進化しよう）」を刊行した。同書は、新型コロナウイルス感染症の影響で浮き彫りになった印刷産業の課題と今後の取り組みについて、中・長期的な売り上げ予測、日印産連10団体会長や若手経営者による座談会、コロナ禍の影響とその対応に関する会員企業アンケート、さらに事例研究や市場動向などをまとめている。



「Change Together」は、A4判128ページからなる。

第1章「会長座談会」では、日印産連会員10団体の会長による座談会の内容を掲載。

第2章「アンケート調査」では、10団体加盟企業（6,888社）を対象に、アフターコロナ禍において如何に対応すべきかをアンケート調査（回答総数543社）し、その回答結果を提供している。

第3章「事例研究」では、アフターコロナの時代に向けて競争力のある企業づくりに取り組んでいる11社取材しまとめている。11社の企業は、(株)文星閣（東京都）、大洞印刷(株)（岐阜市）、(株)恵和ビジネス（札幌市）、(株)向陽デジタルワークス（東京都）、(有)エスフィールド（戸田市）、(株)エスケイワード（名古屋市）、(株)共栄メディア（東京都）、(株)日本ラベル（東京都）、(有)エイコー印刷（別府市）、太美工芸(株)（名古屋市）、(株)東京ポリエチレン印刷社（東京都）になる。

第4章「市場の将来動向」では、印刷産業の主要市場における概況と将来動向、そして、調査報告とディスカッションの内容が収録されている。主要印刷市場として、「出版・教科書」、「広告イベント・流通」、「パッケージ」、「金融」、「自治体」の5つが挙げられ解説が加えられている。

会員10団体から選出された20名の若手経営者による座談会が3つのグループに分けて行なわれている。

最後に、調査結果を踏まえこれからの印刷産業が取り組むべきこと、さらには、日印産連が取り組むべきことを「提言」としてまとめている。

○書名：「Change Together」感動と夢を与える新しい産業へ、共に進化しよう
○体裁：A4判128ページ
○定価：会員・賛助会員は無料 一般3,300円（税込み、送料別）
○発行：日本印刷産業連合会
○詳細：<http://www.jfpi.or.jp>

アフターコロナプロジェクト提言

■私たちが今後取り組むべきこと

(1) デジタル化への対応

① デジタル活用による「営業革新」（Webを活用した営業活動、商談・校正・立会いのオンライン化など）、② デジタルメディア領域（Web、EC、映像など）への事業拡大、③ デジタルトランスフォーメーション（DX）導入による業態変革。

(2) SDGsへの対応

① 環境保全活動の推進（GP認定の取得・普及拡大、環境関連自主行動計画への参加・実行）、② ダイバーシティ経営の推進（女性や障がい者、外国人労働者の積極登用）、③ 下請法順守による取引適正化の推進（自主行動計画への参加・実行）。

(3) 地域コミュニケーションの形成でワンストップ＆高付加価値サービスの実現。

① 個社の強み（モノづくり、顧客基盤、プロデュース力、デジタル対応力など）を相互補完する地域コミュニケーションを形成し、地方創生・官公需用を取り込む。

(4) 受け身体質からの脱却。

① 独自性の深耕及び異業種との業務提携などによる新商

品・新サービスの開発、② 自社の価値、経営ビジョンの再構築による社風および社員の意識革命。

■日印産連として取り組むべきこと

(1) クライアント業界団体や行政への働きかけ

① 軟包装（フィルム）市場における脱プラ動向、技術情報の収集と対応、② 取引適正化の要請（支払いサイトの短縮、過剰品質問題など）。

(2) 印刷産業のイメージアップ

① 学生、女性、デジタル人材に向けた情報発信、社会へのPR活動の強化、② SDGsへの取り組み、情報発信（「2050カーボンニュートラル宣言」の策定・発信など）。

(3) 10団体横断型のナレッジ共有・活用プラットフォームの構築。

① 業界内外の新たな技術を持つ企業や事業提携・継承先など、技術・人材・リソースのマッチング支援、② 10団体横断的に展開可能な有益情報や課題の吸い上げと共有・発信。

(4) 人材育成

① デジタル人材、経営者教育（決算書の読み方、市場分析のWEB研修など）、② 10団体横断型プラットフォームを活用した人材交流、短期出公研修などの促進。



愛印工組

親睦ゴルフコンペ開催

田中賢二氏が優勝

愛印工組恒例の組合員と関連業者との交流を目的とした親睦ゴルフコンペ（木村吉伸副理事長担当）が10月20日、豊田市のセントクリークゴルフクラブ（豊田市月原町）で開催された。当日は組合員、関連業者ら55名が参加。3コースに分かれ日頃の成果を競った。

ラウンド終了後昼食会に入り、席上、成績発表が行なわれ、優勝者は田中賢二氏（神田印刷工業㈱）、準優勝には吉村卓氏（中央紙通商㈱）、3位には加藤賢一氏（加藤紙工㈱）が入り表彰された。

あいち産業振興機構

設立50周年記念「特別講演会」

ハイブリットで開催

公益財団法人あいち産業振興機構（兼松啓子理事長）は、県内の中小企業支援機関として前身である「財団法人愛知県中小企業振興公社」が発足してから令和3年12



親睦ゴルフコンペ参加者(上)、開会に先だち挨拶する鳥原理事長

月1日で設立50周年を迎える。これを記念して、あいち機構設立50周年記念特別講演会を11月15日愛知県産業労働センターにおいて、ハイブリット方式で開催する。

【開催内容】

○日時：11月15日(月)13:30～15:00

○会場：愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）5階小ホール／名古屋市中央区名駅4-4-38

○演題：「新市場への挑戦 今だから語れる真実」～幾度もの資金ショートを乗り越えて～

○講師：中山亮太郎氏（㈱マクアケ代表取締役社長）

○内容：創業からわずか6年半で東証マザーズに株式上場企業。特に近年、二次関数的に売り上げ、利益を出している超優良企業。しかし、ここに来るまでには新事業であるがゆえに抱える問題などで、幾度もの経営危機に陥る。この局面をどう乗り切ったのか成功に隠された想像を超えた困

難と努力を本音で語っていただく。

○定員：300名（会場100名、オンライン[ZOOM]200名）

※緊急事態宣言など状況による入場制限により、オンライン[ZOOM]のみでの視聴となる場合がある。

○参加：無料

○申し込み：あいち産業振興機構総務課 TEL052-715-3063 FAX052-563-1431

<https://event.aibsc.jp/seminars/view/697>

【社名変更】

新社名「株サクラアルカス」

サクラ印刷設立50周年を機に変更

㈱サクラ印刷と㈱ジャパンプランニングセンターは、2022年4月にサクラ印刷が創立50周年を迎えるのを機に、2021年10月1日をもって統合し、新社名「株サクラアルカス」としてスタート。新社名には、サクラ印刷の起業精神である「常に成長し続ける会社」という原点に立ち返ることを体現するARUKAS（サクラを逆読み）を組み合わせた造語を採用。ここから新たな一歩を踏み出すことで100年企業を目指していく。住所、TEL、FAXは従来通り。

編集だより

■10月の後半になり、新型コロナウイルス感染症の減少が報じられるようになり、行楽地やイベント会場、飲食店、特に居酒屋などでの制限がなくなり、それなりに賑やかさが戻り始めた感があります。しかし、これからはインフルエンザの流行が懸念されているだけに、油断はできません。

■11月2日から6日間愛知県美術館でポスターグランプリ入賞・入選作品展が開催されます。次号ではその詳細をお知らせします。

色...のチカラ
人と人の
コミュニケーションに
大きく関わってきた色。
この色のチカラで、
人の心をもっともっと
豊かにしたい...と
と考えています。

色彩の。
東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

名古屋支店 〒460-0022 名古屋市中区金山1-12-14
金山総合ビル7F
TEL 052-331-1515(代表) FAX 052-331-1171(代表)
本社 〒114-0012 東京都北区田端新町2-7-15
TEL 03-3893-5151(平版インキ営業本部)

あいちの印刷

No.600

令和3年11月10日発行

発行人 鳥原久資
編集 組織・共済委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階
TEL (052) 962-5771
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>
◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

ポスター SHOP

ポスターが
売上げアップの
スタートライン



詳しくはこちらから
ポスターSHOP

新登場!

LPビルダー 新規入会者募集中

BRIDGE

株式会社 販促ファクトリー



多言語に対応した
デジタルブックを簡単に作成
手軽に配信・快適に閲覧



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

多言語ユニバーサル情報配信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

あらゆる紙媒体をデジタル化し、
スマートフォンやタブレット端末に
手軽に配信するサービスです。

詳しくは

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

Axuas

印刷用紙は、紙営業本部 TEL (052)220-5511
紙のプロフェッショナルとして
「最適」をご提案いたします。



パッケージは、包材営業部 TEL (052)220-5507
皆様の「包む」を
サポートいたします。



LED 照明は、開発事業部 TEL (052)220-5518
地球に優しい
「LED照明」を中心に省エネ化の
お手伝いをいたします。



株式会社 アクアス

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号 <http://www.axuas.jp>

キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



Printing
Supply

封筒用紙・名刺用紙・
ハガキ・包装用商材

Printing
Promotion

カレンダー印刷・名入販促物
(クリアホルダー、ふせん等)

Printing
Support

業務支援アプリ・
営業支援アプリ

Printing
System

名刺作成システム
(ソフト、プリンター、裁断機)



株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を
サポート

本社 / 名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 /
仙台支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 /
広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所

Catch The Innovation

～変革を掴もう～

KOBUNDO

真価新化進化

PRODUCTS

フィニッシングソリューション KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

KBD MOLLシステムは、製袋機、グルーシステム、紙折機の機能を統合して、パッケージ等の型紙を自動で製造するユニットシステムです。



KBD マルチ・テーピング・システム

両面テープ貼りに特化した製品で、セット時間が短く省スペースでの設置も可能!

●最大4ヘッドまで搭載可能センサーを通して、正確な位置にテープを貼ります。

セミオートフィーダーを搭載しており、最大76m/分の速度で生産可能!

558mm幅に最大4セットまでのテープヘッドが搭載可能!



デジタル制御高精度シートカッター KBD Value Sheeter I400

KBDバリューシーター1400は、最新の先端技術を採用し、高速で安定した断裁を可能にするシートカッターです。



KBD きらり

UV スポットニスとの融合で高品質で立体的な付加価値ある印刷物を!



KBDきらりは、小ロットでもロングランにも適したデジタルコーティングシステム。箔押しも標準装備しており、スポットニスとの融合で高品質で立体的な仕上がりを実現! コロナ処理を標準装備しており、様々なデジタル印刷物にも対応。デジタルコーティングなので版が必要なく、様々な印刷データを短時間でセットでき、納期短縮も可能となりました。



印刷機材の総合商社
株式会社

光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森
山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄